

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[春号原稿締切：2月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰め50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申申込(申請、書類提出)先 書提出書類(方法) 問問い合わせ先 資参加資格 電Eメールほか 注注意 ク=クラブ 費費用・申請料ほか 締締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト 第19回JLRS3・3雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため 時3月3日(木)0:00~24:00(JST) 資全世界のアマチュア無線局 ※社団局、記念局、体験局の交信は有効ですが、ログ提出は個人局に限る 周1.9~1200MHz(WARCバンドを除く) ※1.9~430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <モード>電信・電話 ※同バンドでのモード変更可(同一バンドにおける同一局との交信は、モードが変わっても1回のみ有効) <部門>OOM部門:OM個人マルチ OYL部門:YL個人マルチ <呼出>○電話(OM・YL共通) [CQ 雑コンテスト] ○電信 OM [CQ HINATEST] YL [CQ HINAY TEST] ※電信のYLはコールサインに「/YL」を付加しなくてよい <交信方法>RS/T交換のみ ※YL局はYLをつける 例)OM:59(599) YL:59YL(599YL) ※OM局同士の交信可 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信、ゲストオペによる運用 <マルチプライヤー>異なるプリフィックス(JA1,JE2,JR3,7K4,……等),JD1は小笠原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別マルチ <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 書電子ログ:SUMMARY SHEET VERSION=1.0をお願いします ○紙ログ:サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに、マルチはプリ

フィックス(JA1等)で記入 ○OM部門、YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログとして受付 ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) <賞>各部門1位~3位に賞状と副賞 ※サプライズ賞あり 申○〒792-0856 愛媛県新居浜市船木甲3753-4 竹田さゆ子 JA5CFM ○Eメール:ja5cfm@jarl.com 問Eメール(上記アドレス) 締3月20日(日)当日消印有効 <結果発表>5月JLRS HP 順位表希望の方はSASEにて請求

第50回JLRS パーティコンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 時2021年9月25日~26日(電話),10月16日~17日(電信)実施 丸数字:順位 [OM-PHONE] ①JA1XHC ②JE3VRJ ③JA7ODY [OM-CW] ①JG1CFO ②JA7AMK ③JR2AWS [YL-PHONE] ①JQ1ARQ ②JI1JRE ③JF1UOX [YL-CW] ①JF1UOX ②JH1JDI/1 ③JI8KXC 【10回参加記念品】JLRSパーティコンテストに今までに10回以上参加された方に、手作りのコールサインプレートを用意(石粉粘土で室内用) ○自己申告ですので、台紙のコピーは不要 ○手作りのため時間がかかり、内容が少し変わる場合もあり ○希望の方は下記の要領にて申込み ※再度申込み可 費3,500円の定額小為替同封(送料込) 締3月末 申〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 JA3SMT 池木光子 ☎06-6623-1855 電ja3smt@jarl.com ※コールサインを必ず明記

第15回七夕コンテスト 入賞局

◇筑南アマチュア無線クラブ 14-4-32 時2021年7月1日~10日実施 丸数字:順位 [一般局 電話] ○OM ALLBAND: ①JA1DCK ②JJ1PSM ③JN1ALL 3.5MHz:①JK3LZI 7MHz:①JL1LGX ②JA2UIV ③JH1REP 18MHz:①JA8IBU 28MHz:①JJ4MEA 50MHz:①JR3OWV 144MHz:①JO1SIM ②JR1DTN 430MHz:JA1TAZ ○YL ALLBAND:①JA6FXL [一般局 電信] ○OM ALLBAND:①JA5NSR [会

員局 電話] ○OM ALLBAND: ①JH1OFL 7MHz:①JJ7JII 18MHz:①JH4WAZ 144MHz:①JM1ASM ○YL ALLBAND: ①JP3NRE [会員局 電信] ○OM ALLBAND:①JA1XHC

電波によるライオン狩り コンテスト国内部門

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 16-4-24 時1月8日(土)00:00~9日(日)24:00(UTC,48時間) 資日本国内のアマチュア局,SWL 周80/40/20/15/10の各周波数,モード:SSB,CW(別々にカウント不可) <部門>○a:個人 ○b:グループ(a,bいずれも全周波,一つの送信機) ○c:SWL <呼出>○[CQ Hunting Lions in the Air][CQ Hunting Lions] ○CW [CQ LIONS] <コンテストナンバー>RS(T)+通し番号(この他,ライオンズ(レオ・ライオネスを含む以下同じ)は名前,クラブ名,地区番号を送信) <ポイント>非ライオンズ局:1点 ライオンズ局:5点 ライオンズの社団局:25点 <マルチプライヤー>ライオンズクラブの数(同じクラブの会員と何回交信しても,1回としか数えられない) <スコア>各バンドで得たQSOポイントの和×マルチ 書JARL形式または同形式(独自用紙あり),ログシートはUTC,ライオンズとの交信があった場合,備考に名前,クラブ名,地区番号(ライオンズ独自)を記載 締2月末 申〒370-0068 群馬県高崎市昭和町231-9 大泉会計事務所内 高崎ニューセンチュリーライオンズクラブ 宛 問詳細は,提出先までSASEにて <その他>○交信相手の制限なし ○ライオンズとの交信がなくスコアが算出されない場合でもサマリーシート提出局には参加賞発行(140円切手同封,10位に達するまでに受賞者がいない場合は得点の数(マルチを掛ける前の得点)により繰り上げて順位を付したアワードに代える 電http://www.wind.ne.jp/JLARU/ <2021年結果>第一位 JA3MZN その他結果はHPに掲載

第34回愛知2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-4-43 時2月1日(火)00:00~7日(月)23:59

H2144MHz帯 <モード>SSB <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コンテストナンバー>RS+市郡区名 ※メンバー局は市郡区名の後にM(メンバー)をつける <交信方法>通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの。期間中1局1交信 ○ロールコール中の交信は無効 ○メンバー局との交信特例:メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日1ポイントのみカウント。得点、日数マルチ②は期間中の1st交信のみカウントできる **注**送受信とも個人局のみとし、20局以上交信 <得点>メンバー局(移動エリア問わず):10点、2エリア運用局(他エリアコールの運用局も含む):5点、2エリア外運用局:1点 ※上記得点のいずれか高いもの <マルチプライヤー>①交信した日本国内の市郡区の数 ②運用日数(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①×マルチ② **注**○JARL制定(同形式可)ログ・サマリーシート(A4判)を使用、交信局数は20局以上で提出。100局以上交信の申請はチェックリストを必ず添付 ○参加賞送付希望者は84円切手同封。結果のみ送付希望者は切手不要 **注**○申請者の同一エリア内の移動運用は有効(陸上のみ) ○ログ記載の交信局、マルチのカウント重複2%を超えるると失格 ○ログのコンテスト欄にはRS+市郡区名(市郡区ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は不可 ○交信局数は1st交信のみカウント。メンバー局の取扱に注意 <表彰>定期総会で表彰。上位表彰の他、飛び賞・参加賞 **注**2月末日(消印有効) **注**〒451-0041 名古屋市区西區幡下2-16-19 松原広二(JG2NCR) **注**詳細などは提出先までSASEかEメール(jg2ncr@jarl.com)で【メンバーリスト】JE2KFA, JF2GMW, JF2LRR, JG2DBL, JG2NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA, JL2IBV, JL2SUR, JM2TKL, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ, JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第36回滋賀2mSSB アクティブコンテスト

◇滋賀2mSSB愛好会 23-4-15 **時**1月2日(日)0:00~4日(火)23:59 **H2**144MHz帯SSB **注**日本国内のアマチュア個人局、3エリア内での運用局と1局以上交信 <参加部門>○滋賀県内局部門 ○滋賀県外局部門 <交信方法>○通常のQSOでコールサイン、レポートの交換が完全なもの。当愛好会員はRSレポートの後にM(メンバー)を付ける ○ロールコール中の交信は無効 ○同一局は一回のみカウント ○運用は同一都道府県内。滋賀県内での運用局は滋賀県内局部門 ○その他JARLのコンテスト規約に準じる <得点>交信相手が会員局5点、会員局以外1点 <マルチプライヤー>①サフィッ

クスのテールレターの取得数(A~Zまで最大26) ②運用日数(最大3) <総得点>得点の和×マルチ①×マルチ② **注**○ログ・サマリーシートはJARL制定の様式に準じる **注**【郵送】○表書きに「コンテストログ在中」とコールサインを表記 ○結果希望者は84円切手同封 [Eメール]○添付ファイルでの提出は不可 ○JARL電子ログフォーマットで提出 ○件名は「自局コールサインshiga2mCONTEST <表彰>当愛好会定期総会で上位3位まで表彰、他飛び賞 **注**サフィックスマルチは注記のこと **注**1月末日(消印有効) **申**〒523-0075 近江八幡市野村町1623-2 大東治宜(JK3IJQ)Eメール:jk3ijq@jarl.com **注**提出先までSASEかEメールで ※メンバーリストは当愛好会HPで確認 <コンテストルール改定>今回よりYL局2点とYL賞は廃止

奈良県2mSSB主催 マラソンコンテスト



◇奈良県2mSSB愛好会(NTSL) 24-4-7 **時**2月1日(火)00:00J~7日(月)23:59J <バンド・モード>144MHz帯, SSB **注**国内アマチュア局(同一免許人が複数免許を有する局は、2コールサインが限度、個人局限定) <部門>①会員局部門 ②一般局部門 ※①②以外は不可 <交信方法>○通常QSO コールサイン・レポート・QTHの完全交換(ロールコール中交信除外) ○移動運用を含み交信相手は1回のみ ○都道府県での移動運用交信は有効 ○必ず当会会員局を1局以上含む ○当会会員局は送信の際、会員のMを送信 <得点>○奈良県外運用の局:1点 ○奈良県内運用の局:3点 ○当会会員の局:6点 <Aマルチ>日本国内の異なる市・郡 <Bマルチ>①奈良県全市と交信成立:2 ②奈良県全都と交信成立:3 ③奈良県全市全都と交信成立:6 ④①~③のいずれも交信不成立:1 <総得点>得点合計×Aマルチ×Bマルチ **注**会員局部門は、①~③のいずれかで申請。一般局部門は、①により申請 ①本コンテスト「専用処理ソフト」または専用サイトから「直接申請」 ②JARL制定のコンテストログ、サマリーシートまたはこれに準じる様式(用紙サイズ/サマリーシートの行数が違う物は不可)で手書き用紙を郵送で申請 ③パソコン処理出力の印刷用紙での郵送物で事務局宛て申請 [申請①] ○専用処理ソフトで作成したエクセルファイルを電子メールで受付メールアドレスnaracon@ntsl.denshin.org宛へファイル添付送信して申請。ファイル名「コールサイン_第44回奈良県2mSSBマラソンコンテスト.xlsx」、件名は「コールサイン_お名前_第44回NTSLコンテ

スト」 ○直接申請:申請者が、支援HP(https://e-sys.denshin.org/eqso/0731_user_login.php)のシステムから申請実行 [申請②③] ○コンテストナンバー欄には「RSレポート+市郡ナンバー(市郡名可)+当会会員局はMと記入。○100局以上交信の場合、2種類のチェックリスト(重複チェックリストと市郡チェックリスト)を添付 ○申請書類は、長形3号封筒で事務局あて郵送 ○郵送:〒639-1026 奈良県大和郡山市小林町420-22 志庵(事務局)宛て <申請についての備考> **注**2月末日(郵送の場合は消印有効) ○コンテスト規約全文、発表や表彰他詳細はNTSL公式HP参照: <https://ntsl.denshin.org/>

第41回大正会 QSOコンテスト

◇大正会 25-4-77 **時**2月11日(金)00:00~17日(木)23:59(JST) **注**国内の個人アマチュア無線局 ※当会クラブ局(JH3YAA)とのQSOは有効 <参加部門>会員の部・一般の部 **H2**周波数帯を2区分し、①HF帯オールモードまたは②VHF/UHF帯オールモードのどちらかを選択して申請 ※重複申請は認めない <交信方法>○国内局、大正会クラブ局(JH3YAA)との通常のQSO(コールサイン、RST符号によるシグナルレポートの交換) ○大正会会員は、交信中に会員であることを明らかにする ○CW等呼出は、KTK TESTを使用 <得点>○一般局:1点 一般YL局(YL):2点 大正会会員局(M):3点 大正会会員2文字局(M):4点 大正会会員YL局(MYL):5点 大正会クラブ局(JH3YAA):5点 ○総得点:得点合計×運用交信日数(最大7) **注**○バンド、モードが異なるQSOでも、同一局は1回しかカウントできない ※JH3YAAとの交信は1日1回(期間中最大7回)カウントできる ○移動運用は国内自由 ○中継局の使用は認めない ○JH3YAA以外のクラブ局等とのQSOは無効 ○クロスバンドによる交信 ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○使用周波数帯の逸脱 **注**次の方法でEメール送付または印刷した申請書の郵送 ○大正会支援ソフトを利用したエクセルファイル ○JARL制定のソフトによるテキストファイル ○大正会支援ソフトを使わずに同ソフトと同様式で作成したエクセルファイル ※交信局数が200局を超える場合は重複チェックシートを提出(支援ソフトで作成されたエクセルファイルを添付) **注**3月10日(木)(郵送:当日消印有効) **申**○Eメール:jh3fdx@jarl.com(件名にコールサインを記入) ○郵送先:〒573-1158 大阪府枚方市北片鉾町12-17 JH3FDX 寺嶋義和 **注**提出

先にEメールもしくはSASEで <賞> 各部門とも1位~3位までに賞状と副賞、飛賞を贈る <結果発表> 4月開催予定の大正会総会で発表後、会報、HPで発表 <その他> ○KTK TEST使用例 ・会員局：CQ KTK M TEST DE J * 3 * * * ・一般局：CQ KTK TEST DE J * 3 * * * ・JARL 様式等の申請書類を使用の場合は、記入例のように記載 ・コンテストの名称：第41回大正会QSOコンテスト ・参加部門及び種目は会員の部・一般の部、HF帯オールモードまたはV・

UHF帯オールモードどちらかを選択し記載 ○コールサイン：J * 3 * * * 誓約事項は「JARL 制定の」を抹消「大正会QSO」と訂正 <http://www.jh3yaa.com/> 参照

ETC.
その他
**設立一周年記念
バーベキュー大会**
◇八幡アマチュア無線クラブ 22-1-12

☞コロナ禍で活動を自粛していましたが規制解除になったことから、2021年11月7日に設立一周年記念の行事として、クラブ局の常置場所でバーベキュー大会が開催されました。この日は、朝から会員各局で開催準備が進められ、参加者はクラブ会員の家族も加わる20名超、和気あいあいの中での無線談議、クラブ会員の拡充や地域への貢献などについて熱い語らいがありました。

QSP

会員の情報広場

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

イベント

第25回新茶サービス・記念QSLカード発行

◇JR2YIS金谷HC 晴3月31日(木)~4月10日(日) 常時 ※社団局は10日20:00まで <運用局> 島田市金谷地区在住の無線局(個人・社団)、社団局構成員局 **HZ**7MHz SSB・CW <内容> 期間中に前記運用局5局以上(JR2YISを必ず含む)と交信した局に新茶をサービス **■**資格取得者は交信局宛の自局QSL、送料切手250円分、自局宛名ラベルを同封 **■**〒428-0006島田市牛尾479-7金谷ハムクラブ 斎藤辰美宛 **■**4月13日(水) 消印有効 **■**○記念QSLは5種類 ○重複交信は無効 ○記念QSL交換のみはJARLまたはSASE **■**金谷HCのHPにて <http://jr2yis.g3.xrea.com/>

第21回全国ネットワーク非常通信のための非常通信訓練ロールコール

Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) ☞災害に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識高揚を目指します **■**3月6日(日) 08:00~12:00 **■**日本国内のアマチュア無線局 **HZ**7MHz~1200MHz(予定) 7.050MHz(仮対策本部) 7.123MHz(予備) <内容> ○08:00~09:00 JARL 鹿児島支部関係者、鹿児島県局、防災関係者優先 ○09:00~09:57 QRP/BATT 運用者対象チェックイン ○10:00 開始 SSB/CW/DV/AM/FM/D-Star/C4FM/PSK31 日本語 開始 Wires-X (#20740, #22281,

#29999) <交信方法> RS(T) 交換+JCC+JCG+OP+(簡易電文) <呼出方法> SSB/FM/AM/DV/PSK 日本語「CQ訓練、CQ訓練」CW「CQ KUNREN CQ KUNREN」 ○Web ロールコール同時併用(SNSを使って電文伝達訓練を実施、Team7043 推薦電文公式に基づく、詳細はTeam7043 ブログで公開) 電文受付アドレスは下記Eメールにて。無線機が無い、そのバンドに出られないと言う方も電文伝達訓練ができます。ぜひ参加ください ※詳細は、Team7043 ブログ (<http://team7043.blog.fc2.com/>) 参照 当日のタイムテーブル(案)は既に公開 ※災害が予想される場合は訓練中止。当日は、7.050MHz 非常通信周波数を空けるように協力をお願いします。次回9月4日 第22回非常通信訓練ロールコールを予定。その後は、2023年3月5日(日) 第23回を予定 **■**Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) 代表 JH3DMQ 水谷宗弘 Eメール jh3dmq@jarl.com

ETC. その他

和文局リスト第27版完成

◇ハムフェア和文電信同好会 ☞「和文局リスト第27版」を完成。本版は第26版と同様、和文電信で実際に交信した局で、現在も免許状を有する局を主体としています。今回は、和文電信局3282局のコールサインと名字、住所(区、市、郡まで)などを掲載。付録には電信同好会、クラブなどの情報もあります。ご希望の方は下記へメールもしくは郵便でお申込みください。送料込みで1,300円 ※送金方法などは申込みの後連絡。次の第28版発行は

2年後(2023年)になります **■**〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4 渡辺顯(JH1SFY) Eメール jh1sfy@jarl.com

アマチュア無線交信体験会

◇JH4WUI 吉崎秀一 ☞8月21日アマチュア無線交信体験会に大人4名の方が参加、うち3名はアマチュア無線の経験者でした。インターネット上の「リフレクター」と呼ばれる中継局を経由する新しいスタイルのアマチュア無線に興味津々、熱心に質問をしていました。アマチュア無線と言えば無線機と大きなアンテナが定番ですが、机の上に用意されたのは、スマホ、パソコン、トランシーバ、ノードという小さなアクセスポイント機器のみ。インターネットを介することで天候にも左右されず、音声は驚くほどクリアです。体験会がスタートして間もなく、アメリカ合衆国在住の日本人と交信が成立しました。災害時には、アマチュア無線は複雑な中継局が介在せずシンプルであるため信頼性の高い通信手段として再評価されています。アマチュア無線では一つの周波数による通信をおこなっているため送話と受話を交互に切り換えて通話します。言葉のキャッチボールがとても新鮮で、子どもたちにもぜひ体験してほしいと感じました。そのほか5月2日、10月16日岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア、8月9日御南西公民館でアマチュア無線体験臨時局8J4YAAの運用をおこないました。

中津アマチュア無線クラブの活動報告

◇中津アマチュア無線クラブ JE6YJQ ☞○中津日本赤十字奉仕団：5月4日、参加会員15名で恒例の八面山局舎、登山道清掃活動をおこない、事故も無く無事に終えました ○中津きれいまち隊奉仕活動：7月18日、小雨の中、参加会員15名でコロナ対策後、犬丸インターと定留インターの二カ所を二班で清掃活動をおこない約100kgのゴミが出ました。参加各局お疲れさまでした